

主義ヲ以テ経過シ来リタルニ不拘今回ノ如キ争議ノ発生セ
ルフトハ甚ダ遺憾ナリ、従業員ハ既ニ二十三日夕刻臨休條
表ト同時ニ解雇セルモノナルヲ以テ回答ノ限リニアラズレ
ト拒絶セル為組合代表ハ工場主側ノ再考ヲ促シ結局七月ニ
十八日正午ヲ期シ再會見ヲ約シ締去セリ

工場主側ニ在リテハ七月二十七日午後二時頃争議参加従業員
負男二五、女二ニ計四七名ハ男二、女四ハ争議團ヲ脱退シ
ニ対シ書面連立郵便ヲ以テ解雇手当十四日分及七月中ノ未
払給料ヲ添へ解雇通知ヲ發送スルト共ニ組合側ニ対シテ電
話ヲ以テ七月二十八日ノ會見ヲ拒絶セリ 依ツテ争議團側
ニ在リテハ翌二十八日正午頃代表 林主順、岡田助雄以下
十二名日本橋ノ本店ヲ訪問支配人村社輝ニト會見工場主側
ノ態度ヲ難詰シタル後前記解雇通知書及手当ヲ取纏メタル
モノヲ批上ニ放置シ立ケ去リタリ 而シテ工場主側ニ於テ

ハ協議ノ結果、右未払給料及解雇手当ヲ供託スルコトニ決
シ七月三十一日之ヲ供託セリ

七 工場主側ノ態度

工場主側ハ態度頗ル強硬ニシテ「従業員今回ノ争ハ当工場
過去三十年ノ下又アル家庭工業ノ傳統ヲ破壊スルモノナル
ハ總同盟ノ如キ組合代表トハ折シテ會見セズト林ニ相与
ノ犠牲ヲ払フモ折シテ團體的交渉ヲ認メズトノ態度ヲ持シ
ツツアリ

八 組合側ノ態度

組合側ニ在リテモ本争議ノ責任ハ全然工場主側ニ在ルト共
ニ工場主側が組合否認ノ態度ヲ持シ居ル以上如何ナル犠牲
ヲ払フモ勝利ヲ確得セザルベカラズト硬キ決意ヲ有シ居レ

九 警察事件